

The Rotary Club of Sapporo Odori Park

札幌大通公園ロータリークラブ
ライラック通信(2009/1/26号)

会長 大坂忠 幹事 高橋宏

第327回例会報告(2009年1月19日)

- ・ほっとパーティーでした。4月から新入会員として当クラブに入会する予定の2名の方も参加し、和気藹々と親睦を深めました。
- ・高齢化社会において、親と子どもが近隣に住まう意義などの話で盛り上がりました(前回も同じような話題で盛り上がってしまったと思います。当クラブは他のクラブと比べて比較的若い会員が多いですが、親が高齢者の場合も多いので、身近な問題なのでしょう。)

第328回例会予定(2009年1月26日)

- ・ロータリー理解・推進を考える(会長・幹事担当)

第329回例会予定(2008年2月2日)

- ・クラブフォーラム

環境問題基礎知識(第22回:チベット問題)

当クラブで以前お世話をした非常に教養のある中国人留学生の方も、チベットは数千年前から中国の領土であったと主張していました。

チベットには、クロム、銅、金など100種類を超える鉱物が存在し、東部のアムド地方では石油も産出されます。また、森林地帯からは木材が取れ、マツタケや冬虫夏草などのキノコ類や薬草類も豊富です。さらに、牧草地帯では羊毛や牛革の生産も盛んです。

中国が、国際的な非難を浴びながらも、チベットに固執し続けている理由が解るような気がします。

また、チベットは、実は世界の水資源の半分近くが集中している地域なのです。